

評価表の見方

■枚方市立メセナひらかた会館 指定管理者管理運営評価表 (令和〇〇年度実績)

| 公の施設の名称等 | | | |
|----------|---|------------|---|
| 名称 | 枚方市立メセナひらかた会館 | 業務内容 | ①総合マネジメント業務 ②建築設備等保守管理業務 ③保安警備業務 ④衛生管理業務 ⑤清掃業務 ⑥管理サービス業務 ⑦貸室管理運営業務 ⑧貸館事業実施業務 (トレーニング講習会等) |
| 所在地 | 枚方市新町2丁目1番5号 | | |
| 設置目的 | 市民の文化活動及び生涯にわたる学習活動を支援し、勤労者の福祉の増進を図り、男女共同参画社会の実現に資するため設置する。(メセナひらかた会館条例第1条) | | |
| 指定管理者 | | 公の施設の所管部署 | 指定管理期間 |
| 名称 | 京阪ビルテクノサービス株式会社 | 市長公室 市民活動課 | 平成31年4月1日から令和2年3月31日 |
| 所在地 | 枚方市西禁野1丁目3番35号 | | (2019年4月1日から2020年3月31日) |

施設名称、所在地や業務内容等、評価対象施設の基本情報を掲載しています。

| 評価項目 | 事業計画の内容(目標) | 一次評価(指定管理者による評価) | | 二次評価(市による評価) | |
|--|--|---|----|--|----|
| | | 実施状況 | 評価 | 評価理由 | 評価 |
| 【施設の経営方針に関する事項】 | | | | | |
| ①施設の現状に対する考え方及び将来展望 | | | | | |
| 施設の設置目的等を踏まえた現状認識並びに今後の方向性が明確に提案されているか | 平成26年度から平成29年度までの4年間、利用実績は、ほぼ横ばいで推移しています。ある一定のレベルを維持できているのは、リピーター利用のおかげと考えています。2年後に(仮称)枚方市総合文化芸術センター(以下、「文化芸術センター」とします)の分館(アネックス)となった際も、リピーター利用を引き継ぐことが可能と考えています。 ・施設利用の許可にあたっては、各施設の利用目的を重視し、利用目的に合わない利用について | 会館利用者の、満足度を高める施設運営を心がけました。初めてご利用頂く方々には、各施設の特徴等をわかりやすく、そして申し込み方法も丁寧にご説明し、安心して利用できるような心がけました。また、リピーターの方々には適宜、改めて館内の利用案内のお知らせを行い(慣れなどが生じるため)、全ての利用者に向けた運営に努めました。今後 | 3 | 玄関付近での季節感の演出により親しみやすさをアピールするなど、利用しやすい雰囲気づくりに努めており、利用者に対して親切丁寧な対応ができています。 自主事業については、幅広い年齢層に対応したものが企画されており、「メセナくらわんか寄席」や「夏休み親子木工教室」など、イベントの時期や内容も利用者のニーズに合わ | 4 |

①確認事項(当該施設の管理運営に関して本市が事業者を求める基礎的事項)です。これが評価項目となります。

②確認事項に対し、事業者が事業計画書において提案した内容です。

③当該施設の管理運営に関し、事業者が提案した内容の履行の程度について、指定管理者(事業者自身)が一次評価し、市(施設所管課)が二次評価します。評価基準に従い、それぞれの評価項目(確認事項)ごとに1点から5点で評価し、併せてその内容を文章化します。

《中略》

| | | | | | | | |
|--|---|------------------|-----|---|--------------|-----|-----|
| | た”といった地域マスメディアの協力を得て、より多くの方へ情報発信し、イベントや施設の認知度向上を図ります。 ■その他 ・京阪電鉄各駅や京阪グループ各施設のイベントポスター掲示スペースを活用します。 ・京阪沿線各駅におけるチラシの配布など、地道な広報宣伝活動もこれまで同様に実施します。 | | | | | | |
| | | 一次評価（指定管理者による評価） | 平均点 | 3 | 二次評価（市による評価） | 平均点 | 3.2 |

④各項目の得点の平均点を算出します（一次評価、二次評価共通）。

| | |
|----------------|--|
| 一次評価者（指定管理者）所見 | 安全・安心で、快適な施設を目指し、次の項目に重点を置いて運営してきました。①条例等に則った公正な施設の運営②親切で分かりやすい対応③清掃などによる清潔な施設の維持④会館の認知度の向上⑤自主イベントによる会館の活性化であります。本年度は、保全計画に基づく空調設備及びトイレの改修工事が営業継続の中実施されたため、施設の利用範囲が一部限定され、昨年度より利用率の低下があり全体で、51.7%前年度比▲1.43%の利用にとどまりました。このほか、多目的ホール照明設備の不具合により、従来どおりの舞台運用が不可能となったため、お客様にご利用を辞退していただく結果となり利用率低下の一因となりました。設備機器の老朽化に伴う不測の事態を避けるため、メンテナンスに細心の注意を払い、変化の兆候をご報告しましたが、劣化現象を食い止めることが出来ません。保全計画の前倒しが望まれます。一方、改修工事の順調な仕上がりにより、見違えるほどの変貌をとげたトイレにお客様より「快適」と喜びの声を頂いております。 |
|----------------|--|

一次評価者（指定管理者自身）による所見です。

| | | |
|-----------------------|-----------------|--|
| 総合評価 | 二次評価者（施設所管部署）所見 | <p>利用者のニーズに合わせた様々な自主事業を展開し、各イベント終了後にはアンケートを実施してさらなるニーズの把握に努める等、利用率向上に向けた取組みに工夫が見られる点は評価できます。また、常日頃からきめ細やかな点検を行うことにより、老朽化が散見される当施設における諸設備の不具合等をいち早く発見して迅速に対処することで、できる限り利用者に支障が出ないように努めています。</p> <p>当期は市有施設保全計画で予定されていた空調設備・衛生具改修工事の実施のほか、多目的ホール照明設備の不具合や新型コロナウイルス感染症への対応など突発的な事象が相次ぐなか、利用者への適切な案内や、円滑な施設の管理運営に向け努められた点を評価できます。</p> <p>今後も引き続きリピーターの利用継続に取り組むとともに、新規利用者開拓のため、利用者等の貴重な意見を活かした施設管理運営及びイベント等を工夫し、利用率、認知度、満足度の向上に努め、施設・設備等の安全管理においても柔軟な修繕・更新計画の提案に期待します。</p> |
| 事業計画に則した適切な管理運営を行っている | | |

⑤二次評価の結果による平均点を基準として、評価基準に従い、「事業計画における提案以上に、特に良好な管理運営を行っている」「事業計画に則した適切な管理運営を行っている」「事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている」「事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要」の区分で総合評価を行います。併せて、二次評価者（本市の施設所管課）による所見を付します。

1. 利用状況

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 開館日 | 312 日 | 309 日 | 308 日 | 308 日 | 293 日 |
| 施設利用者数 | 229763 人 | 215283 人 | 241517 人 | 234474 人 | 224846 人 |
| 施設稼働・利用率 | 53.58 % | 51.32 % | 53.44 % | 53.13 % | 51.7 % |
| 事業開催回数 | 15 回 | 17 回 | 17 回 | 18 回 | 13 回 |
| 事業参加者数 | 1064 人 | 881 人 | 1494 人 | 1254 人 | 1751 人 |

2. 収支状況

歳入 単位：円

| 項目 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 指定管理料 | 78,531,886 | 78,855,886 | 78,531,886 | 78,531,886 | 83,438,027 |
| 利用収入 | 209,100 | 189,801 | 170,897 | 144,301 | 102,901 |
| その他 | 1,084,568 | 489,133 | 287,158 | 440,370 | 332,517 |
| 小計 a | 77,825,554 | 77,543,820 | 78,999,739 | 77,116,557 | 83,873,445 |

別掲として市への収入として 単位：円

| 項目 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 使用料 | 21,599,200 | 22,417,700 | 20,862,650 | 21,191,350 | 15,454,800 |

歳出 単位：円

| 項目 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 人件費 | 20,186,870 | 19,242,164 | 19,521,167 | 19,739,224 | 21,300,116 |
| 委託費 | 31,131,819 | 30,849,364 | 31,485,091 | 32,264,843 | 37,440,739 |
| 光熱水費 | 17,288,182 | 15,381,718 | 14,788,373 | 14,386,507 | 14,553,786 |
| 内訳 | | | | | |
| 電気 | 10,009,784 | 9,892,284 | 9,485,188 | 9,148,049 | 9,074,130 |
| ガス | 4,754,911 | 4,029,281 | 2,207,601 | 2,151,260 | 2,384,133 |
| 水道 | 2,523,487 | 2,470,171 | 4,145,584 | 4,087,204 | 4,095,533 |
| 修繕費 | 2,206,461 | 2,372,830 | 2,274,928 | 2,203,200 | 2,290,994 |
| 備品購入費 | 665,515 | 447,851 | 763,278 | 1,023,881 | 956,470 |
| その他 | 2,728,855 | 1,275,230 | 1,063,064 | 1,315,137 | 1,818,148 |
| 小計 b | 74,215,882 | 69,378,955 | 69,905,901 | 70,982,592 | 78,480,263 |

合計 a-b 単位：円

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 合計 a-b | 3,809,672 | 8,164,865 | 7,093,838 | 6,153,965 | 5,413,182 |

それぞれの評価表の末尾に、各施設の利用状況や収支状況を添付しています。